



中東小だより

蕨市立中央東小学校 令和6年2月15日発行



キラリかがやく

中東っ子

令和5年度 学校評価の結果をお知らせします

校長 平野 雅代

令和5年度の教育活動も、残りわずかとなりました。保護者・地域の皆様に、日頃より本校の教育活動にご理解・ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、過日保護者の皆様には、Google formsを活用した学校評価（保護者アンケート）の調査にご協力をいただきました。また、学校内では、児童や教職員への学校評価を実施しました。その結果の概要をお知らせいたします。

※回答（4あてはまる、3おおむねあてはまる）を肯定的、（2あまりあてはまらない、1あてはまらない）を否定的と捉えています。

【児童】 *低・低学年 高・3年生以上

本年度は、5月にコロナウイルス感染症が「5類感染症」となり、感染対策をしながら、コロナ禍前の行事等を復活させたり、活動内容を見直したりしながら行事等を実施してきました。そして、ライフスキル教育の実践を積極的に取り入れ、教職員研修の充実も図りながら教育活動を進める一年となりました。

児童への質問項目の低高①「学校は楽しい」、高②「学級は楽しい」、低③高⑥「授業は分かりやすい」、高⑧「先生は努力を認めてくれる」では、90%以上の児童が肯定的な回答をしました。学級の中で、子供たちの居場所をつくることを意識した学級経営をしてきたこと、また、授業内容や指導方法の工夫をしたこと、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け教職員一人一人が授業改善したことが要因だと考えます。また、高⑬「授業で進んで発表している」については、肯定的な回答は約60%に留まりましたが、昨年度より向上しました。授業の中で、ペアやグループ等での話し合い活動を充実させた成果と捉えますが、継続していきます。今後も、さらに授業改善に取り組むとともに、学校全体で「ライフスキル教育」の研究を進め、子供たちの自己肯定感や自己有用感などの非認知能力を高めることで、子供たちの全人格的な成長を促してまいります。

一方で、低⑥高⑩「気持ちよくあいさつできる」では、肯定的な回答が90%を下回りました。今後、あいさつをする気持ちよさを実感させながら、折に触れて指導・支援をしていきます。また、大人が見本を見せることも大切だと思いますので、教職員も気持ちよくあいさつすることを心掛けていきます。また、高⑰「たくさん読書している」では、肯定的な回答は約60%に留まりました。図書室の整備や効果的なICT機器での読書、そして、読み聞かせの機会を増やすなど、今後も取り組んでいきます。

【保護者・教職員】

皆様から寄せられたご意見等を基に、学校の体制や教育活動を見直すとともに、それらを積極的に発信し、地域・社会に開かれた学校を目指していきます。

その中で、⑥「いじめを見逃すことなく、人権を尊重するようにしている」、⑧「学校行事等に参加しやすく工夫している」では、肯定的回答が増加していました。⑥については、子供たちが安心して学校生活を送れるよう、いじめの未然防止・早期発見を心掛け、学校全体で組織的に対応してきました。今後も、子供一人一人の個性を尊重し、多様性を認め合える学校づくりを推進していきます。⑧については、音楽会や学校公開等の実施をしたことが大きな要因と考えられます。学校行事等については、今年度の反省を生かし計画していきます。

一方で、⑮「適切な言葉遣い」における保護者・教職員の回答ともに、肯定的な回答が90%を下回りました。昨年度からの改善が図れておりません。場に応じた「言葉遣い」ができるよう、折に触れて教師が見本を示したり、相手意識をもたせたりしながら、根気強く指導しています。しかしながら、「言葉遣い」については、「学校・家庭・地域」が共通理解のもと指導し、大人が子供のよきお手本となることが大切だと考えています。ぜひ今一度、お子様の「言葉遣い」について気を付けて見ていただき、適宜、指導していただき

ますようお願いいたします。

【学校評議員】

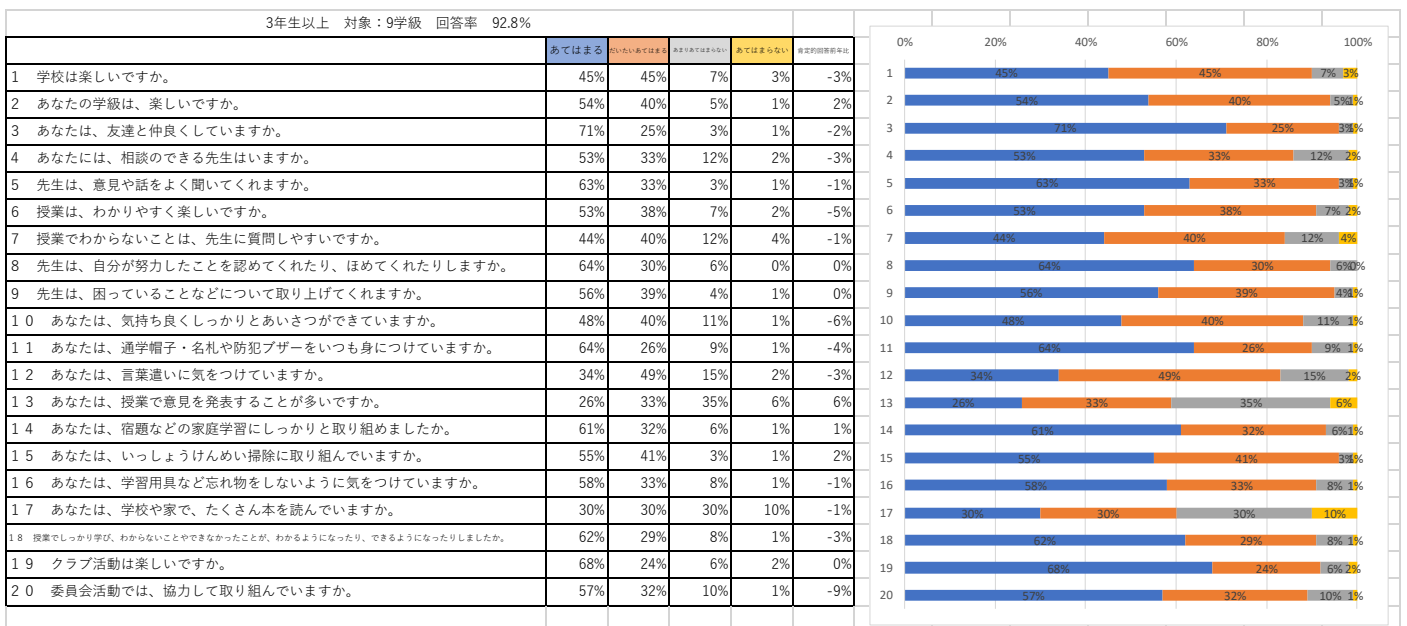
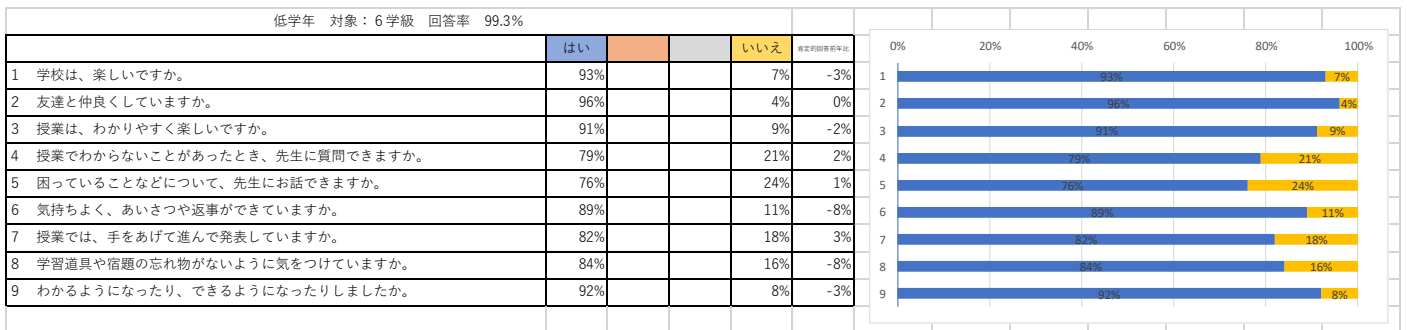
学校評議員の方からのご意見は次のとおりです。

教育の数が足りない現状で、先生方が協力して児童の教育に携わってくださることに感謝いたします。

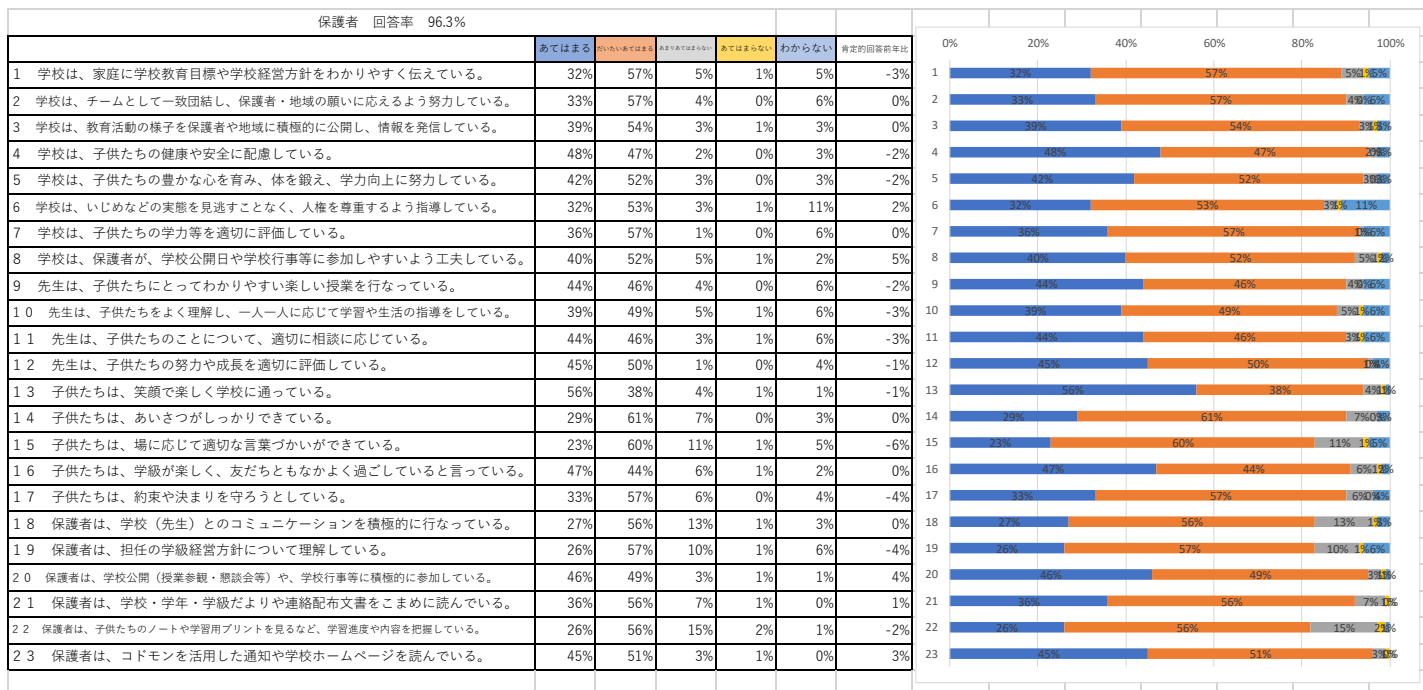
教員が不足している…との話を先日行われた評議委員会で聞き、中東小の先生方も忙しい日々を送っているかと思うと心苦しくなります。「子供たちの為」と無理をされるときもあるでしょうが…先日の評議委員会にて、授業風景を見学させていただいた時、学年に合わせた口調で、子供たちにわかりやすく教えていました。私も一緒に授業を受けている気持ちになり、何故か「もっと勉強しておけばよかった。」と思った自分が不思議です。音楽祭の入退場に関しての保護者の意見がありましたが、先生方には毅然とした態度で、対応していただきたいです。

さて、全体を通して、9割近くの方から肯定的な評価をいただきました。これも、保護者・地域の皆様の本校教育活動へのご理解・ご協力のお陰と感謝いたします。また、皆様からのご意見については、全て読ませていただきました。授業参観・学校公開や音楽会等の行事に関する時期や回数、内容について、タブレットの持ち帰りについて、学校・学年だより等のコドモンの活用についてなど、多くのご意見をいただきました。おたより類のコドモン配信については、肯定的な意見が多くありましたが、紙媒体での希望や資料室に掲載した際の連絡などもありました。校内で情報を共有し、今後の教育活動に役立ててまいります。また、学校に対して、温かい励まし等の言葉もいただきました。ありがとうございます。今後も、教職員一丸となって学校の教育活動を推進してまいりますので、引き続き皆様のご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

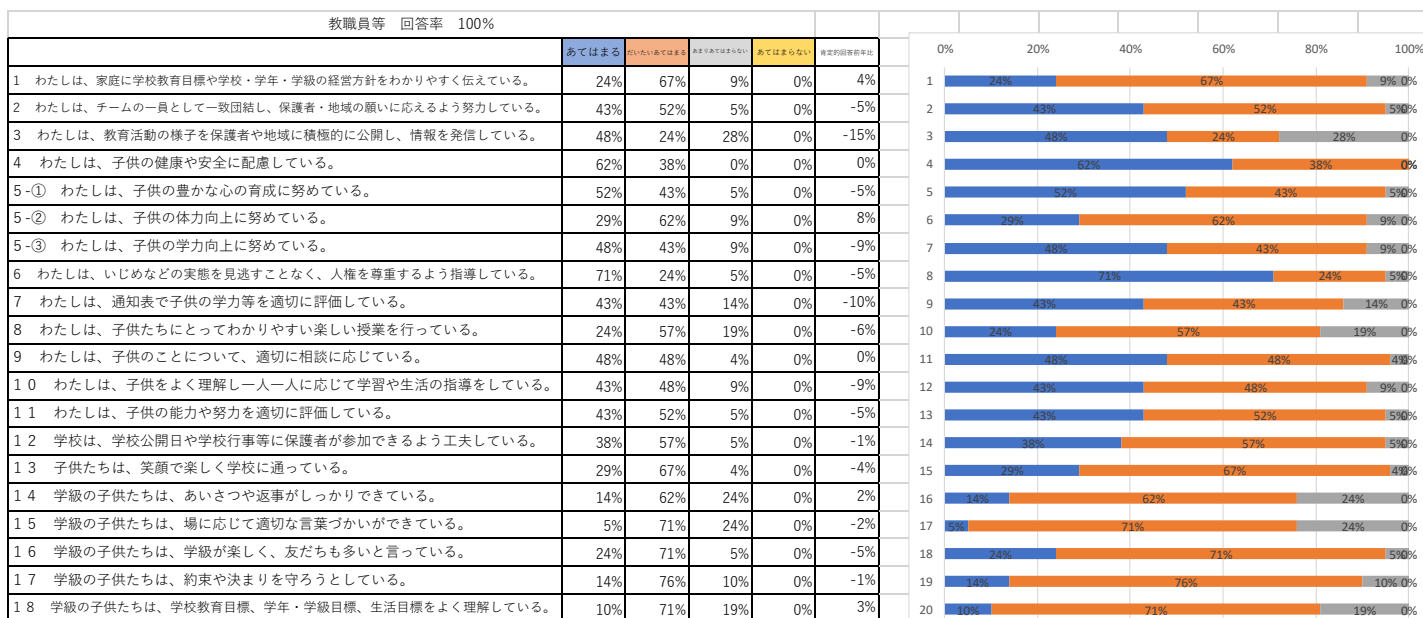
1 児童



2 保護者



3 教職員



4 学校評議員

下の各項目について○をつけてください。

(評価基準 ⇒ 4：あてはまる 3：どちらかというにあてはまる
2：どちらかというにあてはまらない 1：あてはまらない)

1 学校経営・学校運営について

	評 価 項 目	4	3	2	1
1	学校は、家庭に学校教育目標や学校経営方針をわかり	2	2		
2	学校は、チームとして一致団結し、保護者・地域の願	2	2		
3	学校は、教育活動の様子を保護者や地域に積極的に公	3	1		
4	学校は、児童の健康や安全に配慮している。	4			
5	学校は、児童の豊かな心を育み、体を鍛え、学力向上	3	1		
6	学校は、いじめなどの実態を見逃すことなく、人権を	1	2		
7	学校は、子供たちの児童の学力等を適切に評価してい	2	2		
8	学校は、保護者が学校公開日や学校行事等に参加でき	3	1		
9	学校は、コロナ感染症やインフルエンザなどの感染症対策を	4			